

東北町総合戦略策定支援業務仕様書

1. 業務名

東北町総合戦略策定支援業務

2. 業務の目的

本業務は、人口減少克服・地方創生を目的とした「東北町総合戦略」が令和元年度をもって計画期間が終了することを受けて、切れ目無い取組を進めるため次期「東北町総合戦略」を策定し、併せて「人口ビジョン」の改訂することを目的とする。

3. 委託期間

契約締結日から令和2年3月27日まで

4. 業務の概要

(1) 町の現況把握及び構造の分析

町及び県等の既存地域資料（各種計画書等）を収集・分析するとともに、現況基礎データを収集・整理し、国及び県の総合戦略を勘案したうえ総合戦略策定の基礎とする。

(2) 現行計画の進捗状況の確認

現行計画の具体的な取組の進捗状況やKPI（重要業績評価指標）等の達成状況について把握し、それぞれの効果や達成状況の要因、課題等を評価・検証するために、各課に向けた調査を実施する。調査方法の提案や調査結果のとりまとめ等を行うとともに、計画への反映を行う。

また、必要に応じて、各課ヒアリングを実施し、計画策定の基礎とする。

なお、策定にあたり、「地方版総合戦略の策定・効果検証のための手引き」令和元年6月版）を参考にすること。

(3) 人口ビジョンの見直し

現行の東北町人口ビジョンの推計値と実績値の乖離等の分析・検証をしたうえで、最新の人口データに基づき、将来人口を推計する。

また各種分析結果を踏まえ、町の人口変動要因やその改善のための課題を分析し、人口に関して目指すべき将来の方向案を提示した上で、町が目指す人口水準、地域社会像等の将来展望を記載した「人口ビジョン」素案を作成する。

なお、改訂にあたり、「地方人口ビジョンの策定のための手引き」（令和元年6月版）を参考に、国から提供する「人口動向分析・将来人口推計のための基礎データ及びワークシート（令和元年6月版）や「地域経済分析システム」などを活用すること。

(4) 主要課題の整理

(1) から(3)までの調査結果を踏まえ、「東北町総合戦略」の策定に向けた課題について、体系的に整理する。

(5) 総合戦略素案の策定

第1期総合戦略の検証・評価・進捗状況などから、第2期総合戦略の基本目標、施策の方向性、総合戦略事業を策定するとともに、それぞれに対する数値目標・KPIを設定していく。

なお、策定にあたり、「地方版総合戦略の策定・効果検証のための手引き」令和元年6月版)を参考に、「地方版総合戦略の策定にあたって参考となる政府統計指標の一覧」を活用すること。

(6) 審議会等の運営支援

審議会（2回程度）への運営支援（資料等や議事録要旨の作成など）を行う。

(7) 概要版の原稿作成

確定した総合戦略を踏まえ、内容を要約した概要版の原稿を作成する。計画の内容を住民に周知するという目的を勘案して、住民目線でわかりやすくとりまとめる。

5. 成果品

- (1) 人口ビジョン原稿 紙出力1部 ※ワード等テキストファイル
- (2) 総合戦略本編及び概要版原稿 紙出力1部 ※ワード等テキストファイル
- (3) 本業務関連の電子データ一式 (CD-ROM)

6. その他

- (1) 本業務を進めるにあたって、個人情報及びプライバシーの保護が必要であることから、受託者は、東北町個人情報保護条例を順守するとともに、「プライバシーマーク」認証を要する。
- (2) この仕様書に定めるもののほか必要な事項が生じた場合は、その都度協議するものとする。